

令和3年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.	2-	7	
事業名	統計調査事業費	会計 一般	款 2	項 5	目 1
政策	4 持続可能な町の経営ができるために	課名	政策課		
施策	4-1 効率的行財政の運営	係名	政策係		

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	国が行う各種統計調査	目的 (対象がどのような状態になっているか)	各種統計調査が正確かつ円滑に実施されている。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・経済センサス活動調査 ・工業統計調査 ・人口推計調査 ・学校基本調査 			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度 (目標)	
	1								
	2								
	3								
	4								
	5								
			令和2年度 (決算)		令和3年度 (決算)		令和4年度 (予算)		
全体事業費 (千円) A+B			13,645		7,553		8,117		
財源 内訳	直接事業費 A		7,405		953		617		
	うち一般財源		0		0		0		
人件費 (千円) B			6,240		6,600		7,500		
内訳	一般職員 (人・千円)		0.91	6006	1	6600	1	6600	
	臨時職員 (人・千円)		0.13	234	0	0	0.5	900	

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A達成できた
		町関与の必要性	A町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適切である
					コストの削減	A削減の余地はない
総合評価	II 継続 (事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R3年度の改善計画	国の統計法に基づき適切に統計調査を実施する。	③取組の課題	登録調査員制度の充実。
②R3年度に実施した取り組み	経済センサス活動調査を適切に実施した。	④今後の改善計画	統計法に基づき適切に統計調査を実施する。